

令和5年度最優秀レポート表彰

市町村アカデミーには、レポートの作成及び提出を修了要件としている研修科目があります。これは、一人ひとりが問題意識を持って研修に臨み、聴講や演習を重ねながら現状や課題と自らの考え方を整理して文章にすることにより、研修の効果を一層高めることを目的として実施しているものです。

提出されたレポートについては、それぞれの科目・組において優秀作及び佳作を選定し、更に、年間を通じて特に優秀と認められるものを最優秀レポート「学長賞」として選定し表彰を行っています。今回は、令和4年5月から令和5年1月の間に実施したレポート対象の7科目10組、全572本の中から、栃木県足利市の山波佐祐里さんと、岩手県盛岡市の岩瀬張友花さんのレポートを「学長賞」に選定しました（受賞作は50ページから掲載）。

お二人には、それぞれの自治体の研修担当課を通じて受賞をお知らせし、市長の手から表彰状と副賞の記念品（タブレット端末）を贈呈していただきました。本当におめでとうございます。

受賞おめでとうございます



右から、栃木県足利市長 早川尚秀氏、
同市総合政策部秘書広報課 山波佐祐里氏



左から、岩手県盛岡市長 内館茂氏、
同市市長公室企画調整課 岩瀬張友花氏